# 名古屋大学地震火山・防災研究センター2007 年度年次報告会

日時:2008年3月28日(金)8:30-17:40

場所:名古屋大学環境学研究科レクチャーホール(環境総合館1階)

8:30-8:40 センター長挨拶

8:40-9:55 座長 杉本慎吾•武藤大介

○木股文昭•石川渓太•松村智之(気象庁軽井沢測候所)

「マグマ蓄積過程の解明をめざして:リフラクション誤差の検討による水準測量の高精度化」

○渡辺俊樹・山岡耕春・生田領野(東京大)・羽佐田葉子

「弾性波アクロスのこの一年の成果と今後の計画」

〇山崎文人•山田 守

「御嶽山における地震活動 - 火山活動の推移と深部の地震活動」

〇中道治久•木股文昭•山崎文人•山田守•石川溪太•橋田悠•大久保慎人

「2007年の御嶽山の火山活動と観測研究」

OMeilano Irwan  $^{1,3}$ , Fumiaki Kimata<br/>², Takeo Ito², Takao Tabei ³, Hasannudin Z. Abidin ¹, Didik Sugiyan<br/>to  $^{1,4}$ , Agustan  $^1$ 

<sup>1</sup>Dept. of Geodetic Eng. Institute of Technology Bandung, Indonesia <sup>2</sup>Research Center for Seismology,

Volcanology and Disaster Mitigation Nagoya University Japan <sup>3</sup>Faculty of Science, Kochi University

<sup>4</sup>Dept. of Physics, Syiah Kuala University Aceh, Indonesia

Postseismic deformation of the Aceh region following the 26 December 2004 Great Sumatra-Andaman earthquake

#### 【休憩 20 分】

10:15-11:45 座長 渡部 豪•木元章典

○伊藤武男・Agustan・Irwan Meilano・木股文昭・田部井隆雄

「スマトラ断層沿いにおける稠密 GPS 観測:AGNeSS」

○山岡耕春

「次の地震予知と火山噴火予知研究計画」

〇山中佳子

「遠地実体波解析から見えてきたすべりの多様性」

○羽佐田葉子•渡辺俊樹•山岡耕春

「弾性波アクロスによって得られる伝達関数の解析」

〇山田 守

「新菊川観測点地電位観測と近隣観測点の比較」

○筒井 稔(京都産業大学工学部)・古本宗充・山田 守

「美杉観測点のボアホールを利用した地中電磁波パルスの波源位置特定とその地殻変動との関連研究の現状」

### 【昼食休憩 60 分】

## ポスター発表

1891 年濃尾地震の余効変動による中部日本のレオロジー構造の推定 ○朝日友香 ブロック断層モデルによる中部日本の地震テクトニクス ○小澤和浩・鷺谷 威 ACROSS 連続データを用いた地下深部からの反射波の検出と時間変化 ○古川俊之•○山崎賢志•羽佐田葉子•渡辺俊樹•山岡耕春 InSAR、GPS のデータによる2007 年能登半島地震の断層すべり分布の推定 ○富永岳志 キネマティックGPSによる固体地球潮汐応答の時間変化 ○山本淳平•伊藤武男 ○伊藤 卓 有限要素法を用いた不均質媒質内での地殻変動シミュレーション 名古屋大学・新宮ボアホール観測点で観測されるゆっくりとした歪変化について ○福田真人・鷺谷 威・伊藤武男・山内常生・仮屋新一・石井 紘・浅井康弘・ 小笠原宏•川方裕則•中尾茂•佐野修•平田安広 2004年スマトラーアンダマン地震震源域における起震応力場の時空間変化 〇大石真紀子 御嶽山における山頂域での地震観測と火山性地震の震源決定 ○橋田 悠 地殻変動に対応する地下水付随ガス組成比(He/Ar, CH,/Ar, 等)のスパイク状変化: 静岡県春野町地殻歪観測井における地球化学観測 ○宮川和也・川邊岩夫・山内常夫・仮屋新一・伊藤武男

12:45-14:00 座長 小澤和浩•山本淳平

- ○鷺谷 威「内陸地震の応力蓄積・発生様式」
- ○田所敬一•渡部 豪•杉本慎吾•奥田 降•武藤大介•木元章典

「熊野灘および駿河湾における海底地殻変動観測」

○奥田隆•田所敬一•木元章典•杉本慎吾•渡辺豪

「海底地殻変動観測のためのRTK実験について」

○渡部 豪・田所敬一・杉本慎吾・奥田 隆・武藤大介・木元章典・久野正博(三重県科学技術振興センター)

「熊野灘における海底地殻変動観測」

○杉本慎吾・田所敬一・奥田隆・渡部豪・武藤大介・木元章典・佐柳敬造・長尾年恭(東海大学) 「海中の温度・圧力連続計測を用いた海底測位手法の開発」

### 【休憩 20 分】

14:20-15:45 座長 福田真人・古川俊之

○杉戸信彦・鈴木康弘・糸静線活断層帯重点的調査観測変動地形グループ

「変動地形からみた糸静線活断層帯中南部、諏訪~白州の浅部地下構造と変位様式」

○木村玲欧•林 能成

「被災者体験談をもとにした1944年東南海地震における津波避難」

○林 能成・安藤雅孝(台湾中央科学院)・木村玲欧

「人の記憶から津波の挙動をさぐれるか? -人間津波計の試み-」

〇飛田 潤

「大都市圏強震動総合観測ネットワーク:2007年の観測状況とデータ利用例」

○鈴木康弘・渡辺満久(東洋大)・中田 高(広島工業大)

「2007年新潟県中越沖地震の震源域の活構造」

### 【休憩 15 分】

16:00-17:40 座長 杉戸信彦・羽佐田葉子

〇山内常生「地震予知に関わる測定技術(低消費電力をキーワードとして)」

〇山田功夫「研究生活 40 年で学んだこと」

18:00-20:00 懇親会兼送別会(於 花の木)